

京都看護助産学校



副学校長
池田 仁美



助産学科 教育主事
伊藤 美栄



看護学科 教育主事
釘宮 泰子



看護学科 教育主事
小林 由里
平成30年3月31日まで



看護学科 教育主事
谷口 秀美
平成30年4月1日から

□教育理念

感じる心、考える力、主体的な行動

人間愛を基盤とし、生命の尊厳と人権の尊重ができる感性豊かな人間性を育てることに主眼をおき、看護専門職として必要な基礎的知識、技術、態度を習得し、保健医療福祉の変化に対応できる人材を育成する。

□教育目的

看護師若しくは助産師として必要な知識及び技術を教授し、独立行政法人国立病院機構及び社会に貢献し得る有能な人材を育成する。

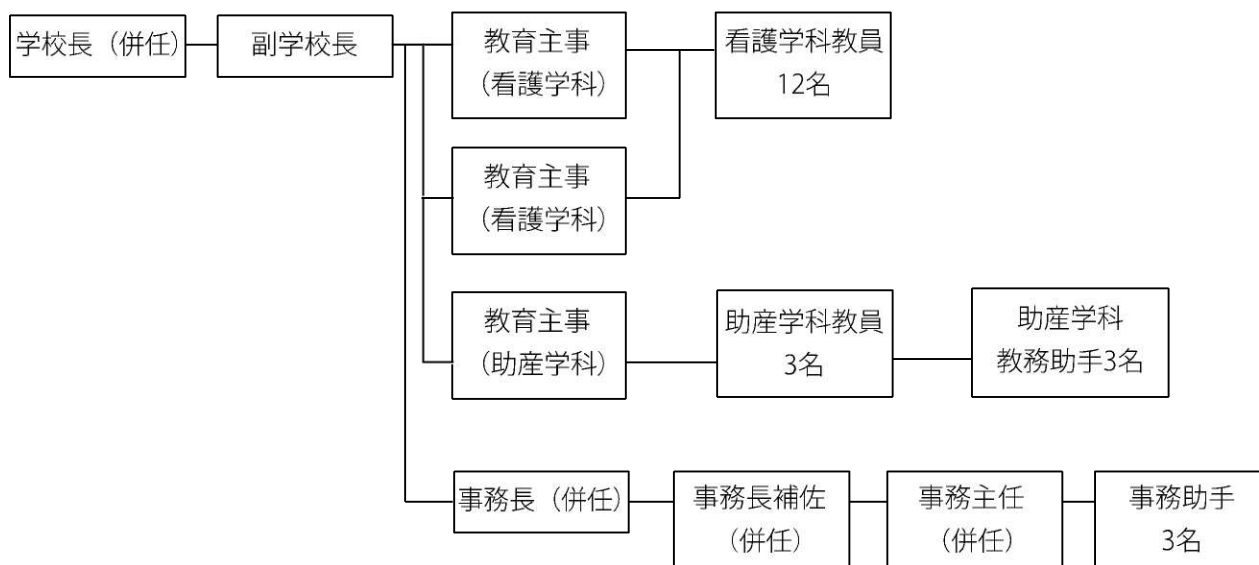
□教育目標

1. 生命の尊厳と個々の人権を尊重できる感性豊かな人間性を養う。
2. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在として幅広く理解し、看護師としての人間関係を形成する能力を養う。
3. 看護師としての責務を自覚し、倫理に基づいた看護を実践する。
4. 科学的根拠に基づき、看護を計画的に実践する基礎的能力を養う。
5. 健康の保持・増進、疾病の予防および健康の回復に関わる看護を、健康状態やその変化に応じて実践する基礎的能力を養う。
6. 保健・医療・福祉システムにおける自らの役割および他職種の役割を理解し、他職種と連携・協働する基礎的能力を養う。
7. 社会の動向に関心を持ち、常に主体的に看護を探究する姿勢と自己研鑽し続ける能力を養う。

□課程・定員

課程	学科	入学定員	総定員	在籍者数(平成30年3月1日)			
				1年生	2年生	3年生	合計
看護専門課程	看護学科(3年課程)	80人	240人	88人	75人	92人	255人
看護専門課程	助産学科(1年課程)	25人	25人	24人	/	/	24人
計		105人	265人	112人	75人	92人	279人

□本学の組織



□平成29年度 部門(看護学校)目標

病院目標:地域のニーズに応える高度・急性期医療の推進



地域のニーズに応える→地域のニーズを把握する=生活者として対象を理解し、看護を実践する能力の育成
 地域医療の推進(を担う看護職者への育成)→社会の動向、医療の変化を理解し、学習し続ける能力の育成

部門目標		29年度重点目標
1	組織が円滑に機能するよう連携を密にし、組織の活性化に努める	学校組織全体での情報の共有 ①朝・夕のミーティングの活用 ②学年ミーティング・役割ミーティングの計画的活用 ③会議の活性化(資料の事前配布、意見交換、学生指導状況の共有) 勤務時間管理の徹底と自己管理 ①学校使用時間の厳守 ②勤務時間内における業務遂行(管理責任の徹底)
2	国立病院機構に貢献できる優秀な人材の確保と育成	広報活動の推進(リアルタイムな情報発信、学生の意見・教員の意見 掲載) 臨床との連携による看護実践教育の充実 ①実習指導者会活動の活性化 ②演習授業への指導者の参加促進 国立病院機構への就職率看護学科70%以上、助産学科50%以上 国家試験合格率が当該年度の国立病院機構全国平均以上 ①1年次からの国家試験対策 ②実習学習とリンクする国家試験対応
3	看護教員としての必要な能力の向上を目指す	自己の研究テーマを持ち、研究に取り組む 研修、学会等へ1回以上の参加により自己啓発を図る 専門領域等の実務研修に1回以上参加し、最新の知識・技術を吸収する 自校・他校における研究授業に(他校1回以上)参加し、授業方法を研鑽する 当校における授業研究での意見交換等により他科目との関連を理解する 研修日の確保(月1日または時間での確保)
4	学生が主体的に学ぶ基礎的能力を育成する《感じ、考え、行動する》	アクティブラーニングの推進 ①主体的に学ぶ、協同的に学ぶ=課題の検討、グループワークの活用、演習形式の活用 → 授業計画(シラバス表記の検討) 宿泊研修(人間関係論の講義内容)を活用して学生の把握。活動支援 学生フォーラム・「看護の日」活動・自治会活動・クラブ活動への支援 ボランティア活動等の推奨
5	学生にとって相談しやすい学校組織の充実と、自己の意見を発信する学生の育成	学生の気づきや、課題を意識し、きめ細やかな指導・タイムリーな指導に努める 担任、担当にこだわらず学校職員全てが相談の窓口になれることを発信する 学生自身が情報発信をする必要性を、学校評価等の機会を通じて指導する 学生による授業評価から課題を明確にし、改善に取り組むと共に学生に公表する 継続的な自己点検・自己評価(及び第三者評価)を実施し、学生・保護者へ公表する 卒業時カリキュラム評価の目標平均値3.0以上

□平成 29 年度プロジェクト活動

危機管理プロジェクト	
メンバー	北井英子 住田尚子 中村なぎさ 中溝好美 伊藤智美 釘宮泰子
活動目的	当校における危機（災害・薬物乱用）について、学生がより安全で安心できる学生生活を過ごせるように未然防止の対策を考える。
活動内容	1. 現状分析：「災害」「薬物乱用」のテーマについて SWOT 分析 2. 危機管理体制を整える 1)災害時の教員の役割と責任、連絡・報告システムの整備 2)災害時の対応について課題の確認の未然防止策について ①避難経路の確認 ②管理日誌の整備 ③防災グッズ備蓄品の整備 ④次年度の災害訓練の企画（消防署と相談） 3. 薬物乱用防止についての取り組み 1)講習会の講演企画・実施（講師：京都府健康福祉部 薬務課）

情報管理プロジェクト	
メンバー	早川直子 近藤尚子 大上寿子 太田恵子 田中美和子 伊藤美栄
活動目的	学校内の情報管理のシステムを検討し、情報セキュリティマニュアルを整備する。
活動内容	1. 現状の分析（SWOT 分析） 2. 文書管理に関する規程の確認 3. 文書ファイルの整理・文書ファイル管理簿の更新 文書化ファイルの管理方法のマニュアル化は継続課題 4. 情報セキュリティマニュアルの作成（H30 年度も継続して作成） 5. システムダウンに対する対策の検討 定期的なバックアップの実施

学生満足度プロジェクト	
メンバー	仙波伊都子 稲垣寿美 林田聖子 寺田博子 若月麻央 小林由里
活動目的	学生満足度の低い項目について、改善をはかる。
活動内容	1. 学生満足度に影響する要因の探索 2. 学生満足度の高い項目・低い項目の把握 低い項目：①図書館の使いにくさ ②個別指導などサポート体制 ③学校職員の近づきやすさ 3. 満足度向上のための取り組み内容 図書館利用規則について学生自治会の活動支援、教員との指導約束がとりやすいよう行動予定ボードにより教員の所在の明確化、学生を待たせないよう声かけ促進

□学生募集

入学試験実施状況

看護学科	一次試験	二次試験	合格発表
一般入試	平成 30 年 1 月 18 日 (木)	平成 30 年 1 月 20 日 (土)	平成 30 年 1 月 25 日 (木)
社会人入試	平成 29 年 11 月 16 日(木)	平成 29 年 11 月 18 日(土)	平成 29 年 11 月 22 日(水)
公募推薦入試	平成 29 年 11 月 16 日(木)	平成 29 年 11 月 18 日(土)	平成 29 年 11 月 22 日(水)
推薦入試	平成 29 年 11 月 16 日 (木)		平成 29 年 11 月 22 日(水)

助産学科	一次試験	二次試験	合格発表
一般入試	平成 30 年 1 月 18 日 (木)	平成 30 年 1 月 20 日 (土)	平成 30 年 1 月 25 日 (木)
特別選抜入試	平成 29 年 11 月 16 日 (木)		平成 29 年 11 月 22 日(水)

□入学状況

<看護学科>

年度 (回生)	試験	応募者数	受験者数	合格者数	入学者数	退学者数	卒業者数
平成 27 年 (第 14 回生)	推薦	12	12	12	12		
	社会人	62	60	30	30		
	一般	110	99	65	49		
	合計	184	171	107	91	1	86
平成 28 年 (第 15 回生)	推薦	16	16	16	16		
	社会人	23	22	10	10		
	一般	69	69	56	44 (4)		
	合計	108	107	82	70		
平成 29 年 (第 16 回生)	推薦(学校)	10	10	10	10		
	推薦(公募)	25	25	24	24		
	社会人	28	28	16	15		
	一般	106	103	65	39		
	合計	169	166	115	88		
平成 30 年 (第 17 回生)	推薦(学校)	19	19	19	19		
	推薦(公募)	24	24	20	20		
	社会人	13	13	6	6		
	一般	102	100	55	32		
	合計	158	156	100	77		

() 内補欠合格者

<助産学科>

年度(回生)	試験	応募者数	受験者数	合格者数	入学者数	退学者数	卒業者数
平成27年 (第47回生)	特別選抜(学校)	13	13	13	13	2	12
	特別選抜(施設)	1	1	1	1		1
	一般	65	57	12	11		10
	合計	79	71	26	25	2	23
平成28年 (第48回生)	特別選抜(学校)	8	8	8	8		8
	特別選抜(施設)	3	3	3	3		3
	一般	73	63	19	13(1)		13
	合計	84	74	30	24		24
平成29年 (第49回生)	特別選抜(学校)	11	11	11	11		11
	特別選抜(施設)	0	0	0	0		0
	一般	58	54	18	14	2	12
	合計	69	65	29	25	2	23
平成30年 (第50回生)	特別選抜(学校)	10	10	10	10		
	特別選抜(施設)	1	1	1	1		
	一般	60	53	11	11(1)		
	合計	71	64	22	22		

() 内補欠合格者

□学生募集活動(ガイダンス)

月	日	曜	内容	場所	出席者	実績数
4	13	木	TAP主催進学説明会(京都精華学園高等学校)	みやこめっせ	池田仁美	4
	23	日	進学相談会(さんぼう)	イオンモール京都	小林由里	13
	29	土	就職・就学フェア(京都府看護協会)	みやこめっせ	池田仁美 釘宮泰子	22
5	16	金	昭栄広報主催進学相談会(府立園部高校)	園部高校	小林由里	2
	31	水	TAP主催進学説明会(京都廣学館高等学校)	けいはんなホール	釘宮泰子	3
6	11	日	進学相談会(さんぼう)	梅田スカイビル タワーウエスト	池田仁美	10
7	12	水	進学相談会(昭栄広報 府立北嵯峨高等学校)	みやこめっせ	池田仁美	12
	14	木	高等学校と看護系教育機関との進路研修会	京都第1赤十字病院	大上寿子	
	16	日	合同説明会(東京アカデミー)	東京アカデミー京都校	釘宮泰子	15
8	9	水	学校相談会(京都予備校)	京都予備校	池田仁美	41
10	12	木	TAP主催進学説明会(京都橘高校)	京都パルスプラザ	池田仁美	4
11	14	火	エフォール主催進学説明会(福知山高校)	福知山高校	小林由里	4
12	5	火	さんぼう主催進学研究ゼミナール(教員対象)	京都テルサ	池田仁美	

3	14	水	TAP 主催進学説明会（大津高校）	ピアザ淡海	伊藤智美	1
	14	水	さんぼう主催進学説明会（国際情報高校）	クサツエストピアホテル	寺田博子	8
	23	金	さんぼう主催進学説明会（京都精華学園高校）	精華学園高校	中村なぎさ	10

□オープンキャンパス

看護学科	平成 28 年度	平成 29 年度
開催回数	6 回	6 回
参加者延人数	270 人	304 人

助産学科	平成 28 年度	平成 29 年度
開催回数	3 回	3 回
参加者延人数	140 人	146 人

□卒業生の進路

<看護学科>

年度	回生	卒業 者数	就 職						進 学				未就職
			国立病院機構		官 公 立	法 人	そ の 他	看護職 以外	保健師	助産師	養護 教諭	大学	
			自施設	他施設									
平成25年度	第10回生	80	32	28	3	3	0	0	0	9	0	5	0
平成26年度	第11回生	70	36	24	3	1	0	0	0	4	0	2	0
平成27年度	第12回生	69	41	18	1	0	4	0	0	3	0	2	0
平成28年度	第13回生	82	43	29	1	0	2	0	0	6	0	0	1
平成29年度	第14回生	87	42	29	4	3	3	0	0	6	0	0	0

<助産学科>

年度	回生	卒業者数	就職						進学	未就職
			国立病院機構		官公立	法人	その他	看護職 以外		
			自施設	他施設						
平成 25 年度	第 45 回生	24	6	10	6	2	0	0	0	0
平成 26 年度	第 46 回生	25	4	10	8	3	0	0	0	0
平成 27 年度	第 47 回生	23	4	9	7	2	0	0	0	1
平成 28 年度	第 48 回生	24	4	9	6	5	0	0	0	0
平成 29 年度	第 49 回生	23	2	10	5	6	0	0	0	0

□国家試験合格状況

<看護学科>

		全体 (%)	機構附属 (%)		
			全国	近畿	本校
105 回 (H28.3)	全体 (新卒)	89.4 (94.9)	98.0 (98.4)	99.4	100
106 回 (H29.3)	全体 (新卒)	88.5 (94.3)	88.5 (94.3)	98.6	96.8
107 回 (H30.3)	全体 (新卒)	91.0 (96.3)	98.4 (98.8)	99.7	100

<助産学科>

		全体 (%)	機構附属 (%)	
			全国	本校
99 回 (H28.3)	全体 (新卒)	99.8 (99.8)	100	100
100 回 (H29.3)	全体 (新卒)	99.8 (99.8)	100	100
101 回 (H30.3)	全体 (新卒)	98.7 (99.4)	100	100

□学会発表（院外）

日程	学会名	テーマ	研究者（○発表）
H29.11.11	国立病院総合医学会	平成28年度中堅教員の学校運営能力を育成する活動報告	○他校教育主事 小林由里 （ポスター）
H29.11.11	国立病院総合医学会	自主作成した静脈血採血の視聴覚教材による学習効果	○寺田博子 （ポスター）
H29.11.11	国立病院総合医学会	学生が主体的に取り組める看護技術演習指導案の検討（第2報）	○他校教員 大上寿子 （ポスター）
H29.12.9	国立病院看護研究学会学術集会	アクティブラーニングについての文献レビューー学生が主体的に学習に取り組むための指導手法の検討ー	○林田聖子 中溝好美 若月麻央

□共同研究活動

研究課題	活動実績	研究者（○代表者）
OSCEによる助産師教育課程修了時の到達度評価	平成29年4月～平成30年3月 計6回	伊藤美栄 （他施設） ○神戸市看護大学 同志社女子大学

□執筆

収蔵誌	出版社	タイトル	教員
助産雑誌 71-5,2017 p352-358	医学書院	特集【がんばってます新人助産師教育】 -新人教育プログラム- 新人助産師の臨床推論を鍛える(解説/特集)	伊藤美栄

□院内成果発表

日程	テーマ	研究者（○発表）
H30.2.17	統合実習における「学生によるチーム実習」の学びと課題	○住田尚子 仙波伊都子 太田恵子 伊藤智美 早川直子 釘宮泰子 （口述）
H30.2.17	医療事故防止シミュレーション演習の学びと課題	○寺田博子 中溝好美 太田恵子 伊藤智美 小林由里（ポスター）
H30.2.17	本学の助産学生の分娩期ケア能力到達度	○北井英子 伊藤美栄（ポスター）
H30.2.17	臨床推論を組み込んだ分娩期の助産診断の学習プログラムの評価	○若月麻央 伊藤美栄（口述）

□授業研究

日程	授業内容	教員
平成 29 年 9 月 4 日 (月)	基礎看護技術Ⅲ：清潔 (演習)	伊藤智美
平成 29 年 9 月 5 日 (火)	老年看護学演習 (講義)：感染 (演習)	中溝好美
平成 29 年 11 月 7 日 (火)	成人看護学演習	中村なぎさ
平成 29 年 11 月 24 日 (金)	小児看護援助技術Ⅱ	住田尚子
平成 29 年 11 月 27 日 (月)	成人看護概論	早川直子
平成 29 年 11 月 28 日 (火)	基礎看護技術Ⅴ (検査)	太田恵子
平成 29 年 11 月 30 日 (木)	基礎看護技術Ⅵ (与薬)	仙波伊知子
平成 30 年 2 月 1 日 (水)	母性看護学演習Ⅱ	林田聖子
平成 30 年 2 月 14 日 (水)	成人看護援助技術 1	大上寿子
平成 30 年 2 月 19 日 (月)	助産学科 卒業前演習「分娩介助 OSCE」	伊藤美栄、北井英子、若月麻央、 林田聖子 (外部参加者) 神戸市看護大学 3名

□公開講座

日 程	テーマ	参加者数
平成 29 年 6 月 25 日 (日)	看護学生体験：血圧測定、手洗い、胸腹部聴診	55 人
平成 29 年 7 月 30 日 (日)	看護学生体験：血圧測定、手洗い、胸腹部聴診	59 人
平成 29 年 8 月 19 日 (土)	看護学生体験：血圧測定、手洗い、胸腹部聴診	49 人
平成 29 年 9 月 10 日 (日)	看護学生体験：血圧測定、清潔操作、包帯	31 人
平成 29 年 10 月 28 日 (土)	看護学生体験：血圧測定、清潔操作、包帯	23 人
平成 29 年 10 月 28 日 (土)	公開講座「みんなで防ごう 認知症！」	9 人
平成 29 年 9 月 16 日 (土)	性教育講座 (小中高生対象) 「かけがえのない命～あなたが繋ぐ糸～」	23 人
平成 29 年 9 月 30 日 (土)	ファミリー教室 (妊産婦とその家族) 「Hallo baby! ～広げて深めよう育児のいろは～」	17 人
平成 29 年 7 月 15 日 (土)	助産学生体験：モデル人形による分娩介助体験	51 人
平成 29 年 8 月 19 日 (土)	助産学生体験：モデル人形による分娩介助体験	58 人
平成 29 年 9 月 2 日 (土)	助産学生体験：モデル人形による分娩介助体験	37 人
	合計	412 人

□講習会、研修等の講師派遣

日程	研修内容	教員
平成29年6月～7月	近畿グループ 平成29年度保健師助産師看護師 実習指導者講習会 講師	池田仁美(1回) 小林由里(3回) 釘宮泰子(1回)
	近畿グループ 平成29年度保健師助産師看護師 実習指導者講習会 演習指導案助言講師	早川直子
平成29年 5月24日 6月21日 7月26日 平成30年 1月24日	京都医療センター附属 京都看護助産学校 実習指導者研修プログラム (第1回～第4回)	池田仁美 小林由里 釘宮泰子 早川直子 住田尚子 仙波伊知子 太田恵子 伊藤智美
平成29年9月15日	近畿グループ教育担当看護師長研修 「現任教育について」	池田仁美
平成29年12月26日	近畿グループ 中堅教員研修 「基礎看護教育におけるカリキュラム構築について」	池田仁美 釘宮泰子
平成29年7月15日 平成30年1月31日	京都母性衛生学会理事会(全2回)	伊藤美栄 若月麻央 田中美和子 北井英子
平成29年8月4日 ～5日	公益社団法人)全国助産師教育協議会 助産師教育研修研究センター主催 ファーストステージ研修 講師 「助産師教育方法論-教育評価-」10時間	伊藤美栄
平成29年11月18日	第24回助産師と語る会北陸例会 講師 講演「助産師教育、クローズアップ助産師」	伊藤美栄
平成29年9月25日 平成29年11月2日 平成30年2月8日	一般財団法人)日本助産評価機構 日本助産実践能力推進協議会 研修委員会	伊藤美栄
平成30年3月19日	一般財団法人)日本助産評価機構 助産実践能力習熟段階レベルⅢ認証制度 研修プログラム e-ラーニング オンデマンドコンテンツ作成会議	伊藤美栄

□研修生受け入れ

日程	研修内容		受け入れ数
平成 29 年 9 月 4 日 ～ 9 月 8 日	教員インターンシップ	副学校長・教育主事協議会 主催	1人
平成 29 年 10 月 16 日 ～ 10 月 19 日	教員インターンシップ	近畿グループ主催	1人
平成 29 年 10 月 17 日 ～10 月 20 日	教員インターンシップ	近畿グループ主催	1人
平成 29 年 10 月 23 日	教員インターンシップ	副学校長・教育主事協議会 主催	1人